



日本一の山「富士山」

今年の夏休みは(土)(日)(祝)始まりだったため45日と長い夏休みでした。そのため、生徒の皆さんは、いつもの夏休み以上にやりたいことに専念したり、やってみたかったことにチャレンジしたりできたのではないのでしょうか。学習や習い事、部活動に一生懸命取り組んだ人、新しいことに一歩踏み出した人、行ってみたかった場所に旅行に行った人、「夏休みの間は〇〇をやる」と決めて努力し続けた人、きっとこの夏休みで一回りも二回りも大きく成長したことでしょう。夏休みの出来事について担任や学年の先生、お友達と語り合ってください。地域の皆様、夏休み中は本校の生徒がお世話になりました。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。また、保護者の皆様、本日より学校生活が再開しました、環境が変わることで精神的な負担を感じるお子さん多いと思います。ともに見守り、ともに支えていきましょう。

さて、私の夏休みの体験を紹介します。今年の夏休みは、以前からやりたかった富士山登山に挑戦しました。今まで「いつかは富士山に登ろう」と思うだけでまったく一歩を踏み出せませんでした。しかし、昨年、初任校時代の一つ上の先輩(高校時代山岳部)が「来年の夏、還暦を前に富士山に登るんだ」と話していました。この言葉に「これはチャンス」と思い、「私も一緒に連れていってください」とお願いし、富士山登山が実現しました。

登山ルートは富士宮口ルートです。朝9時半に5合目を出発しました。スタート時はあいにくの雨、レインコートを着て、視界の悪い中でのスタートでした。勢い勇んで出発するも7合目あたりから足取りが重く、呼吸も乱れてきました。すると一つ上の先輩から「呼吸はろうそくの火を消すように大きく息を吐き、ゆっくり深く吸うこと、そして、登山道に登るには直線的に登らず、ジグザクに登るように」と教えられました。有難いアドバイスでした。そして、ようやく8合目、天候も回復しました。しかし、頂上を見上げるとまだまだ先です。気が遠くなりました。同行したもう一人の先輩は体力が限界に近づき、危うい状況になりました。そこで、その先輩の荷物を若干若い、私と元山岳部の先輩で交代して持つことにしました。登山ペースも休憩のタイミングも辛そうにしている先輩に合わせ、「フー、スー」と深い呼吸をし、ゆっくり、ゆっくりと登りました。そして、9.5合目の山小屋に到着、「ここまで来たら3人で頂上まで登るしかないでしょ!」と3人のパワーが復活です。しかし、ここからが大変で、まるで壁をよじ登るかのように登りました。「そう簡単には行かないよ」と富士山が意地悪を言っているようでした。そして、午後5時過ぎにようやく山頂付近の山小屋に到着です。夕食に出たカレーライスがどんなご馳走よりも美味しく感じました。

翌日は朝3時半に起床。朝食であるカップ麺を食べ、ペットボトルの水を購入し、3776m富士山の頂へ出発です。天気予報通り天気は良好です。あとは、太陽が上るのを待つばかり。3人の気持ちも高まってきます。そして、いよいよご来光です。ご来光を見る3人は言葉もなく、ただ、ただ、感動するばかりでした。

私は今回の富士山登山で次のことを思いました。8合目で頂上を見あげた時、道のりはまだまだ果てしなく続くと思いき、気が滅入ってしまいました。しかし、自分たちが登ってきた道のりを振り返ってみると「これだけ登ってきたんだ」と勇気が湧きました。前を向いて進むことは大切です。でも、時に自分の足取りを振り返ってみることで今までの自分の努力が実感できます。そして、自分で自分を褒めてあげることで、再び前に進む気力が湧いてくるのだと思いました。(人生も同じだ!)そんなことを感じた私の富士山登山でした。皆さんは、どんな夏を過ごしましたか。

<<9月の主な行事>>

1	火	全校集会 安全指導	13	日	2年EO 那須(～15日)
3	木	定期考査Ⅱ(1・2年)	14	月	1年マナー講座③④ 3年マナー講座⑤⑥
4	金	定期考査Ⅱ(全学年)	16	水	北区教育研究会②カット 2年振休
7	月	定期考査Ⅱ(全学年)	18	金	避難訓練
8	火	学校ファミリー合同挨拶運動 専門委員会	24	木	2年防災学校
9	水	学校ファミリーの日(稲中) 定時退勤デー	25	金	生徒会役員選挙立会演説会・投票日
10	木	中央委員会 3年領域診断テスト	28	月	学年集会
11	金	1年脊柱側弯検診	30	水	スクールコンサート

